

「組み込みシステム実習」プログラム開発 第9回ワーキンググループ 議事録

日 時	平成 21 年 10 月 16 日 (金) 14 時 00 分～ 17 時 00 分
場 所	北九州学術研究都市 技術開発交流センター 2F 小会議室
出 席 者	<p>< 企業委員 > (敬称略)</p> <p>株式会社東陽テクニカ 二上 貴夫 株式会社福岡CSK 有森 浩司、吉元 健次 マイクロコート株式会社 吉本 公彦 株式会社ネットワーク応用技術研究所 芦原 秀一</p> <p>< 大学 > (敬称略)</p> <p>九州大学 中西 恒夫、久住 憲嗣、服部 勇祐 北九州市立大学 山崎 進</p> <p>< 事務局 > (敬称略)</p> <p>財団法人 北九州産業学術推進機構 (以下、FAIS) カー・エレクトロニクスセンター 大石 哲也、山本 貴義</p>

議事

1. 学生のアンケートから、課題提起

講義を受けた学生からアンケートを取った結果、以下のような課題が挙げられた。

○C言語等ソフトウェアやプログラミングに関する知識が無かったため、講義について
いけなかった。

→本講座内で、プログラミングに関する講義を取り入れる予定は無い。

その代わりに、以下のような対策を講じる(要検討)

- ・シラバスにてC言語必須の条件付けを行う。
- ・学生募集時にスクリーニングする。
- ・参考書等の情報提示を行う。

○日程に関して、このままで良いと答えた学生は、50%程度。残りは、改善を希望。

案としては、以下の3つ。(要検討)

- ①いままで通り1週間
- ②週1回1日ずつ実施
- ③通常の講義として、週1回1限ずつ実施

○昼休みが短いという意見があったため、時間割を大学に合わせる

(1週間の集中講義か1日ずつ実施の場合)

旧) 休み15分、昼休み45分

↓

新) 休み10分、昼休み60分

2. 講師より、課題提起、意見等

○2日目の授業に関して

・机の配置を会議風にできないか？

→PCの配線があり、机は、移動できないため、隣の演習室を使う。

(ホワイトボードが入るか要検証)

・ホワイトボードをチーム数分、追加購入して欲しい。

→来年度予算に計上したい。(FAIS)

・モデリングするための大きめの用紙が欲しい。

→購入します。(FAIS)

・デジカメで、各チームの成果物を撮影したい。

→当日、FAISのデジカメをお貸しします。

○その他、全体に関して

・採点役の講師を追加したい。

→将来的には、連携大学院の費用が切れるため、講師は、減らす方向で考えざるを得ない。その代わり、評価の基準をきちんと設定いただければ、対応可能と思われる。

(FAIS)

・演習をもう少し、簡単にした方が良さそう。

(ソースコードをより簡易なものにするなど)

→次回ワーキングまでに、各講師にて検討。

・年間スケジュール及び当日のスケジュールを出して欲しい。

(駐車場の案内なども)

→ワーキングの結果をまとめて、メーリングリストにて配布する。(FAIS)

・日報等点数の付け方に関して、検討したい。

→次回、ワーキングにて詳細を詰める。

・講義中は、FAISのコーディネータの時間を確保して欲しい。(別件をいれなくて)

→了解。(FAIS)

3. 来年度の講義スケジュールに関して

○日程は、8月2日（火）～8月6日（金）（集中講義の場合）※要検討

○時間割は、下記のとおり。検討中であり、次回ワーキングでも引き続き検討する。

コマ内容	メイン講師(敬称略)	サブ講師(敬称略)
【1日目】		
E11 組込みシステム基本構造	東陽テクニカ)二上	なし
E12 ハードとソフトの基本構成	東陽テクニカ)二上	なし
E13 制御ソフトのパターン	東陽テクニカ)二上	なし
E14 次世代計測の開発法	東陽テクニカ)二上	なし
E61 マーケット投入演習	ネットワーク応用技術研究所) 芦原	ネットワーク応用技術研究所)梶崎
【2日目】		
E21 モデルベース開発の基礎知識	九大)中西	九大)久住、服部
E22 要求モデリング	九大)中西	九大)久住、服部
E23 分析モデリング	九大)中西	九大)久住、服部
E24 設計モデリング	九大)中西	九大)久住、服部
【3日目】		
E32 REV reading	福岡CSK)有森	福岡CSK)吉元、三牧
E33 設計改良演習 1	福岡CSK)有森	福岡CSK)吉元、三牧
E34 改良レビュー	福岡CSK)有森	福岡CSK)吉元、三牧
E35 設計改良演習 2	福岡CSK)有森	福岡CSK)吉元、三牧
【4日目】		
E41 NXTプログラミング onECLIPSE	マイクロコート)吉本	マイクロコート)植弘、西村
E15 制御プログラム製作実習導入説明	マイクロコート)吉本	QUEST)藤懸
E43 テスト(実践的なテスト設計)	北九大)山崎講師	なし
E44 コードテスト(デバッグ)	マイクロコート)吉本	マイクロコート)植弘、西村
E45 プログラミング演習	マイクロコート)吉本	マイクロコート)植弘、西村
【5日目】		
E51 開発演習1	九大)久住准教授	マイクロコート)吉本
E52 開発演習2	九大)久住准教授	マイクロコート)吉本
E53 開発演習3	九大)久住准教授	マイクロコート)吉本
E54 開発演習4	九大)久住准教授	マイクロコート)吉本

○削除予定のコマ

- ・プロダクトライン
- ・リバースとメトリック
- ・SCM

- 1日4コマ程度まで、コマ数を削減する予定。
→詳細は、次回ワーキングにて検討。

- 初日の授業で日報の書き方の説明を芦原が実施。

4. 来年度以降に関して

- 講師用マニュアルに関して
講師の引き継ぎや他地域への展開のために講師用マニュアルを用意したい。
原案については、久住、二上の両名にて作成し、次回ワーキングにて詳細を詰めるものとする。

5. その他

- 講座のビデオを YouTube にアップしたい。
→大学の許可を取ること。

- 次回、ワーキングについては、決まり次第連絡する。(FAIS)。

6. 次回ワーキングまでの課題(まとめ)

- 下記、課題に関して、各自検討のこと。メーリングリストにて検討しても良い。
※次回ワーキングが来年1月ごろ予定のため、今年12月までに検討のこと

- 来年度講座の日程、時間割(全員)
- 演習内容の見直し(難易度を下げられないか?)(主に演習担当の講師)
- 日報等、点数の付け方に関して再検討(全員)
- 講師用マニュアルの原案作成(久住、二上)
- 講師要望に対する可否確認(FAIS)

以上